



第2回ネットワーク交流会を開催しました

3月7日（木）、県いわき合同庁舎において、いわき地域産業6次化運営会議（事務局：いわき地方振興局・いわき農林事務所・水産事務所）主催による平成24年度第2回「いわき地域産業6次化ネットワーク交流会」が開催されました。

まず、今年度のいわき地域産業6次化の代表的な取り組み事例について事務局より説明がありました。

次にクラスター分科会コーディネーター橘あすか氏よりクラスター分科会の試作品（ジェラート）の開発経緯と開発する試作品を「いわき産梨」と「日本酒」のジェラートに絞ったこと、今後の展開方向などについて説明がありました。

説明と同時に、試作品のジェラートに「いわき産ねぎ」を加えた3種類のジェラートの試食も行われ、参加者は説明を聞きながら、おいしそうに試食していました。

さらに、県産品加工支援センターによる地域産業6次化支援についての説明と「天のつぶ」試験醸造結果に関する説明がハイテクプラザ会津若松技術支援センターの担当者からあり、同時に、試験醸造したいわき産米「天のつぶ」を使った日本酒の試飲も行われました。

最後に、6次化開発商品展示交流会が行われ、アグリ物産株式会社、有限会社とまとランドいわき、ゆうゆうファームによる自社商品のプレゼンテーションが行われ、その後会員間の交流の時間となり、参加者が盛んに意見交換を行っている様子が見られました。

※地域産業6次化…

農林水産業と加工業（2次産業）サービス業（3次産業）などの他の産業が連携・融合することにより付加価値の創出を目指す試み。



（コーディネーターによる説明）